



クイーン倶楽部だより ③月号

2015年

第145号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
 TEL 0258(66)0070 FAX 0258(66)0447
 URL <http://www.eco-rice.jp/>
 E-mail eco-net@nekonet.ne.jp



2015新潟・山田錦栽培会

今年の目標は
さらなる品質向上!

2015年
第1回



勉強会を開催しました

酒米「山田錦」の2015年度1回目の研修会が、2月16日に長岡で開催されました。

まず、3名の生産者から昨年作付した感想を答えていただき、それを踏まえて篤農家の淡路先生から今年度の品質向上に向けた指導をいただきました。

最後に、生産者向けのクラウドサービス「Akisai」について富士通様から講演をいただきました。

手探りだった去年とは違い、今年のさらなる品質向上が目標。コシカリの作付もあわせてがんばります!

写真左：
玄米を1粒1粒確認する機械で米の観察。レントゲンのようになっていて、肉眼で確認できないひび割れなどを生産者に説明。

写真右：
全体で70名ほどの生産者が集まり、講演会場は満席状態。

ドクター
中村の

健康徒然記

その49

1%の人になるぞ!



中村 信也(なかもろのぶや)
医学博士、東京家政大学家政学部栄養学科教授として教鞭をとり、「食と医療の医療薬理研究の第一人者」として活躍中。

ある会社の産業医をしていて相談を受けました。「すい臓がんといわれ全身転移していて余命3ヶ月です。どうしましょう?」が相談です。親しい人だっただけにショックでした。

がん専門病院で「手術・抗がん剤はできない。市立病院を紹介します。」といわれ、市立病院へ。そこでは「近くの(着取)医師を探してください」とで門前払いです。私はそれを聞いて「医者じゃないな」と思わず発しました。余命半年の宣告を受け、既に3ヶ月が過ぎていました。

まずは、力づくに「余命半年の人が開いたホテルに行こう」と奨め、先日奥さんの運転で訪問し一泊してきました。

そのホテルは伊豆の伊東温泉の「和ホテル RCO」(0557-35-9218)です。伊東駅近くです。

オーナーはレックスさんです。アメリカ人で奥さんは日本人です。会話は不自由ありませんが、映像での説明は漢字が多いので奥さんが行きます。

レックスさんは四年前に腎臓がんと言われ、転移もあり、余命半年と言われ、あじとあらゆる治療をやり、遂にホテルまで作ったという筋がんを負けない患者さんです。密はがん患者が多く、ロコに集まっています。

CTやMRIを見せてくれたのですが、肘は尺骨が半分がんで溶けています。でも、痛みはなく、可動制限はわずかです。骨盤骨にも転移ありますが、全く痛みはありません。はつきりとして、整形外科医の常識を覆しています。

同伴しやすい臓がんの友人も膀胱がん全身転移の5年生存率はわずか1%ですが、「1%になってみせるぞー」J言っていましたので、宣言された半年は三月初旬ですが、今ははつきりしています。